



# 透湿弾性タイル・RE

ホルムアルデヒド放散等級  
F☆☆☆☆  
透湿弾性タイル・REベース  
NSK-0306318  
透湿弾性タイル・RE模様  
NSK-0306319

JIS A 6909  
防水形複層塗材 RE  
(透湿弾性タイル・REベースに適用)

裏面の QR コード  
「JIS A 6909 組み合わせ」からご確認ください。

JIS A 6021  
建築用塗膜防水材外壁用  
アクリルゴム系 2成分形  
(透湿弾性タイル・REベースに適用)

「透湿弾性タイル・RE」は、透湿性能を付与した2液形防水形複層塗材です。  
JIS A 6909防水形複層塗材RE、JIS A 6021建築用塗膜防水材を  
取得しています。

## 特長

### 01 高弾性

高弾性により、低温時でも十分な伸び性能を発揮します。

### 02 優れた透湿性

透湿性能に優れており、膨れ・剥離を抑制します。

### 03 2液形

主材と硬化剤の反応により強靱な塗膜を形成します。

### 04 中性化抑止効果

中性化抑止効果に優れています。

### 05 塩害・凍害防止効果

塩害・凍害防止の効果に優れています。

## 用途

住宅、マンション、店舗、事務所、その他一般建物の内外装仕上げ

## 適用下地

コンクリート・セメントモルタル 等

※下地材により、下地調整処理が必要になります。

### ●標準施工仕様

凹凸状・凸部処理状模様

(23℃)

工程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間(hr)	所要量
素地調整	ゴミ、未硬化セメント粉末、粉塵、油脂分などの付着物をワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清潔な面とします。				
下塗り	キクスイ浸透性プライマーE 主 材：15 kg 無希釈	はけ、ウールローラー エアレススプレー等	1	3以上	80~150㎡/15kg 0.10~0.19kg/㎡
主材塗り	基層塗り 透湿弾性タイル・REベース 主 材：18 kg 硬化剤：0.15 kg 清 水：0.3~1.0 L	リシンガン 口径：5~6 mm 吹圧：0.5~0.6 MPa	1	3以上	12~15㎡/セット 1.2~1.5kg/㎡
	模様塗り 透湿弾性タイル・RE模様 主 材：18 kg 硬化剤：0.15 kg 清 水：0~0.5 L	タイルガン 口径：6~8 mm 吹圧：0.2~0.3 MPa	1	18以上 凸部処理 1以内	22~25㎡/セット 0.7~0.8kg/㎡
凸部処理	プラスチックローラーに塗料用シンナーを付けて均一に押さえる				
上塗り	透湿弾性・REトップ 主 材：16 kg 清 水：0.8~1.6 L	はけ、ウールローラー エアレススプレー等	2	工程内3以上	40~64㎡/16kg 0.25~0.40kg/㎡

(注) ①上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。

②凸部処理は、凸部処理状模様の場合のみ行って下さい。

③適合する上塗材(JIS対応組み合わせ)につきましては、裏面QRコードからご確認ください。(JIS A 6021は上塗材・下塗材はどの製品でも適応します。)

防水形複層塗材 R E

建築用塗膜防水材  
外壁用アクリルゴム  
系 2 成分形



# 透湿弾性タイル・R E

## 荷 姿

<基層材>	透湿弾性タイル・R E ベース	主材	NET	18 kg/缶入	硬化剤	NET	0.15 kg/缶入
<模様材>	透湿弾性タイル・R E 模様	主材	NET	18 kg/缶入	硬化剤	NET	0.15 kg/缶入

JIS A 6909  
組み合わせ



### 注意点

施工上の注意事項及び安全衛生上の注意事項をご確認の上、施工ください。  
各製品ごとの注意事項については、ダウンロードサイトよりご確認ください。

### kikusui ダウンロードサイト

掲載製品を取り扱う際は、各製品のSDS及び  
標準施工仕様書をご確認ください。



菊水化学工業株式会社 本社 ☎ 052-300-2222(代)

ホームページ > <https://www.kikusui-chem.co.jp/>



札幌 ☎ 0133-62-5580	金沢 ☎ 076-290-2256	広島 ☎ 086-244-3711
仙台 ☎ 022-706-5710	松本 ☎ 0263-30-1562	福岡 ☎ 092-433-6262
北関東 ☎ 0280-98-5232	静岡 ☎ 054-655-5150	鹿児島 ☎ 099-222-5139
東京 ☎ 03-3981-2500	名古屋 ☎ 0568-69-5200	
横浜 ☎ 045-595-1550	大阪 ☎ 06-7668-5320	
新潟 ☎ 025-364-6066	岡山 ☎ 086-244-3711	

●このパンフレットは2024年12月の情報により作製しております。  
●このパンフレットの製品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。  
●諸官公庁等の特記仕様がある場合は、それを優先して下さい。